

松山大学論集 第8巻 (自第1号 (平成8年4月) 至第6号 (平成9年2月)) 総目次

論 説	号数	頁	執 筆 者
地方工業都市の産業政策 ——地方工業都市としての松山市の工業の現状と 課題——	1	1	鈴木 茂
明治45年における中等学校長の学歴構成	1	31	山 田 浩 之
愛媛県知事選挙に関する一考察(下)	1	57	田 村 讓
新城村亀甲家文書「萬日記」の研究(6) ——明治19年～明治23年——	1	87	三 好 昌 文
連立一次方程式の消去法の指導について	1	151	石 川 忠 孝
レーベンスフィロゾフィー(1)	1	206	佐 伯 守
環境思想の新しいパラダイム ——人間中心主義の批判——	1	186	入 江 重 吉
ボーナス制度と賃金要求態度	2	1	間 宮 賢 一
ライフサイクル・コスト思考の萌芽と生 成に関する一考察 ——アメリカ会計検査局 (General Accounting Office) の見解を中心として——	2	19	岡 野 憲 治
現代地方自治の展開(二) ——松山市の場合——	2	49	前 田 繁 一
新城村亀甲家文書「萬日記」の研究(7) ——明治24年～明治28年——	2	87	三 好 昌 文
レーベンスフィロゾフィー(2)	2	188	佐 伯 守
ミュルダールの貨幣的均衡論(上)	3	1	河 野 良 太
北朝鮮経済の現状と日朝修交 ——韓国の視点——	3	31	中 嶋 慎 治
最適セキュリティ比率	3	51	安 田 俊 一
The Effects of Market Structure and Quality Regulation on the Labor-Managed Firm	3	71	松 本 直 樹

ライフサイクル・コストイングとアメリカ連邦政府 ——アメリカ国防総省のライフサイクル・コストイング研究を起点として——	3	95	岡野憲治
市民運動論の生成とその課題	3	175	市川虎彦
「大韓航空機事件(1983年)とその後の措置」 (その1)	3	197	城戸正彦
新城村亀甲家文書「萬日記」の研究(8) ——明治29年～明治33年——	3	215	三好昌文
Reform of China's State-owned Enterprises	4	1	侯文若
費用概念の整理	4	13	清水茂良
ライフサイクル・コストイングの実践的適用	4	35	岡野憲治
『在米日系企業の現地経営』 ——N社の在米子会社4社を事例として——	4	91	浅野剛
生活保護制度における世帯	4	161	牧園清子
「大韓航空機事件(1983年)とその後の措置」 (その2・完)	4	181	城戸正彦
新城村亀甲家文書「萬日記」の研究(9) ——明治34年～明治38年——	4	207	三好昌文
譲渡税の買い換え特例と死亡時課税	5	1	青野勝広
ミュルダールの貨幣的均衡論(下)	5	13	河野良太
筑波研究学園都市(1) ——ナショナル・テクノポリスの光と影——	5	51	鈴木茂
ターム・ローンの貸出—回収(貨幣還流) ——戦後の転嫁流動性の展開——	5	75	掛下達郎
ライフサイクル・コストイングとエネルギー原価管理 ——アメリカ連邦政府：エネルギー省のエネルギー・マネジメント・プログラムのためのライフサイクル・コストイングを中心として——	5	97	岡野憲治
大学の現状と課題(再論) 一上	5	175	田村 讓
新城村亀甲家文書「萬日記」の研究(10) ——明治39年～明治43年——	5	211	三好昌文
昭和期愛媛の農業構造(6)	6	1	川東 蛸弘